

平成31年4月18日

資料提供先：鳥取県政記者会

鳥取市政記者クラブ

お知らせ

平成31年度風水害対策訓練を実施します。

国土交通省中国地方整備局鳥取河川国道事務所では、梅雨・台風等による出水期を控えて、防災体制に万全を期すため、被災状況や災害復旧等の情報収集・伝達および各種機器の操作等の基本的な対応を確認する習熟訓練として「平成31年度 風水害対策訓練」を実施します。

▶ 訓練日時

平成31年 4月24日（水） 9時頃～15時
（予備日 5月9日（木））

▶ 訓練場所

鳥取河川国道事務所 災害対策室

▶ 主な訓練内容（予定）

- ① 迅速な初動対応
- ② 情報伝達系統の確認
- ③ 地方自治体への支援体制の強化（リエゾンの派遣等）
- ④ 情報発信（記者発表）
- ⑤ 災害対策機械の出動訓練

※取材について

訓練は公開で実施し、訓練中の撮影は可能です。なお、取材につきましては、午前中のみとさせていただきます。

訓練のピークは9時50分から11時30分くらいの時間帯になります。

※取材に来所される場合（予定含む）には、お手数をお掛けしますが、担当（三原）まで事前に連絡をお願い致します。

※訓練の中止

訓練当日の降雨等により防災体制をとる必要が生じた場合は、訓練を中止する場合があります。

【問い合わせ先】

国土交通省中国地方整備局
鳥取河川国道事務所

TEL (0857) 22-8435 (代表)

FAX (0857) 29-8543

副所長（河川）

浜田 健一（はまだ けんいち）

総括保全対策官

熊中 龍彦（くまなか たつひこ）

【担当】防災課長

三原 正悟（みはら しょうご）

※本資料は、鳥取河川国道事務所ホームページの「記者発表」でも公開します。
HP アドレス <http://www.cgr.mlit.go.jp/tottori/>

▶ 訓練の目的

本訓練は、本部および支部間の防災上の確な情報伝達および指揮・対策のほか、各関係機関からの情報収集・提供および広報活動についての訓練など、人事異動による担当者の変更に対応するため、災害事象に応じた各班の役割および情報伝達系統等、基本的な実施内容を確認することに重点をおいた訓練とし、訓練での課題を抽出し、実災害対応および次回訓練へ反映させるものです。

▶ 訓練想定

マリアナ諸島付近において発生した台風3号が九州を横断し、愛媛県宇和島市付近に再上陸後、四国の南部をとおり、紀伊半島に進んだ。

台風と日本海に停滞している前線の影響により、中国地方では広範囲で暴風、大雨となり、特に島根県内において暴風や大雨、波浪に見舞われた。

これに伴い、鳥取河川国道事務所管内において災害の発生を想定した訓練を実施。

※訓練時刻は夜間を想定（予定）

▶ 訓練の様子（平成30年度）



▶ 主なスケジュール（予定）

時刻	実施内容等
9:00	• 支部設置訓練
9:30	• 訓練開始
9:40頃	• 鳥取自動車道 通行止準備
9:50頃	• 国道53号 災害発生
10:00頃	• 国道29号 災害発生
11:10頃	• 氾濫危険水位到達（袋河原水位観測所）
11:20頃	• 千代川左岸（7k800地点）災害発生
12:00	（休憩）
13:00以降	• 道路関係 復旧報告 通行止め解除報告
13:20	• 千代川左岸 災害発生箇所緊急復旧堤着手
15:00	• 訓練終了

※訓練のピークは9時50分から11時30分くらい時間帯になります。